



Toshimitsu Terakubo

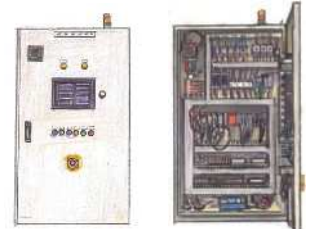
寺久保 寿光

株式会社ブリッジ・ソリューション 取締役



「ものづくり」は得意と好きなことを伸ばす「ひとづくり」

FA (ファクトリー・オートメーション) における制御盤など自動化機械装置の電気設計 (ハード) のみならず、ソフト制作も手掛け、電気制御のハード・ソフト両方の開発に高度な技術を持つ。その技術の普及促進と人材育成のため、インターンシップ受入や講演、ワークショップなどを多数実施している。



「ロボットシステムインテグレータ」としての役割

自動化機械装置 (自動機) を自在に動かすには、電気回路と電気制御ソフトを円滑につなげることが重要だが、実際にはハードとソフトを別々に専門職が設計していることが一般的である。両方を理解して設計できる「ロボットシステムインテグレータ」と呼ばれる寺久保さんのような人は非常に少なく、人材育成の課題となっているのが現状だ。

元々ハードの設計者だが、「自動機の動きをイメージして電気回路を設計しても、ソフト設計をしてくれる人がいなかったため、結局独学で完成させました。でもそのおかげで両方の大変さがよく分かりましたよ。」と笑顔で語る。

ハードとソフトをスムーズにつなげることの難しさと大切さを知り、「パズルのピースが無ければ作れば良い。それを作るのが私の仕事です。」という寺久保さん。現状の課題を理解し、生産設備のみならず、アミューズメント系システムなど、様々な現場でシステムインテグレータとして挑み続けている。



PLCを操作する寺久保さん。機械を自動で制御する要だ。

今やAI、ロボットは日常生活でも当たり前のもの。便利になればなるほど人のつながりが薄くなりがちだが、「人のやさしさを忘れてはいけない。自分たちがつくるロボットは人にやさしいです。」自動機で、心に余裕のある温かい社会をめざす。

共創社会の「人財」を「共育」する

寺久保さんは、仲良く、楽しく、安全第一、創意工夫をモットーに、若者と一緒に夢とやりがいを育てる「共育」をしたいと、様々な方法で「人財」育成に取り組んでいる。

「大切なのは世の中の問題に気づきトライする力 (問題提起力) を養う事。それができれば業種を問わず協力を仰ぎ、壁を乗り越えられる。終わらない現場は無い。」実践してきたからこそ送ることができる若者へのエールだ。



自動機の操作方法、動作の説明をする寺久保さん。

つくりたい・伝えたい・灯したい

子供のころから電気部品や機械を分解、組み立てをして遊んでいた寺久保さん。

「つくる人間が楽しんでこそ、その先にそれを楽しむユーザーがいる。」と、つくる楽しさを子供のころから体験してほしいと運営に関わっているのがアイローボ (iRooBO)。

アイローボでは、ロボットや自動機を直に体験、実習できる場や、つくりたい (作る 造る 創る)、伝えたい (価値あるものを未来へ残す)、灯したい (お互いの心にぬくもりを残すもの) の理念を次世代エンジニアに伝える場を提供している。



最先端テクノロジー、IT教育を体験できる施設。

AI、ロボット、時代がやっと追いついてきた

「やっと自分たちのやってきたことに時代が追いついてきた感じです。」AIやロボットが夢物語だった頃から、開発に携わってきた寺久保さんが笑顔で言う。



室内に並び自動機。動く楽しさ思うように動かない難しさを体験できる。

所属企業 株式会社ブリッジ・ソリューション

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATCビル ITM棟11F TEL: 06-6654-5370

HP: <http://www.bridgesolution.co.jp/>



大阪テクノマスターとは…大阪市内のものづくり企業で活躍する“ものづくり”のスペシャリスト。

問合せ先 ▶ 大阪市 経済戦略局産業振興部産業振興課 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル オズ棟南館4階 TEL: 06-6615-3761 FAX: 06-6614-0190